HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	来訪者の回遊行動を誘発する要因とその効果に関する研究 : 埼玉県北葛飾郡鷲宮町における「飲食店スタンプラリー」を事例として
Author(s)	岡本, 健
Citation	2009年度日本建築学会大会（東北）. 平成21年8月26日～平成21年8月29日. 仙台市.
Issue Date	2009-08-28
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/39123
Type	conference presentation
File Information	20090828aij.pdf

Instructions for use

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

来訪者の回遊行動を誘発する要因とその効果に関する研究

埼玉県北葛飾郡鷲宮町における「飲食店スタンプラリー」を事例として

北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院
観光創造専攻　博士後期課程　　岡本健

目的

埼玉県北葛飾郡鷲宮町における

「飲食店スタンプラリー」

を分析し、一つの施設を訪れた旅客の

回遊行動を誘発する要因と、その

効果を明らかにすること。

背景

① 地域の疲弊が叫ばれ、観光振興がその解決策として期待されている。

② しかし、一つの建物や場所への入れ込み客数が増加しても、そこの収益が増加するのみ。

③ ①の目的で観光振興をする場合は、地域で広く収益が増加するような仕組みが必要となる。

方法

アニメ聖地となり、聖地巡礼者が訪れ

その後、商工会が中心となって

様々なイベントの企画・実施

グッズの開発・販売、が行われている

埼玉県北葛飾郡鷲宮町

の事例

「飲食店スタンプラリー」を分析する。

鷲宮町

面積・・・13．90平方キロメートル

（東西約5.4km 南北約4.0km)

人口・・・36,005人【平成21年】

(男性 18,049人　女性 17,956人)

夜間人口　34,059人

昼間人口　23,575人

【平成17年】(この時の人口は34,090人）

統計わしみや電子版

http://www.town.washimiya.saitama.jp/kakuka/03seisakuzaisei/toukei_washimiya/toukei_washimiya.htm#01

埼玉県北葛飾郡鷲宮町

（東京から電車で1時間）

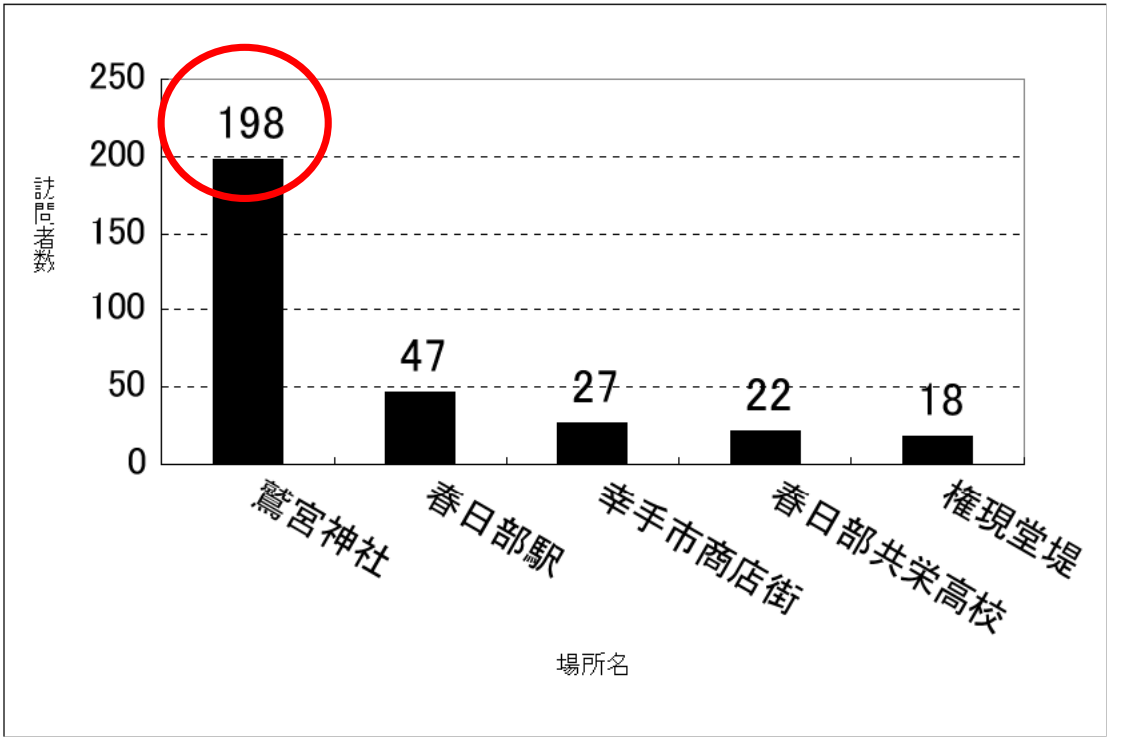
鷲宮神社と大酉茶屋

アニメ「らき☆すた」の

オープニングの背景となる

様々な聖地（オープニングに登場）へのファンの立ち寄り人数（大酉茶屋で計測）

二〇〇八年八月七日～十日

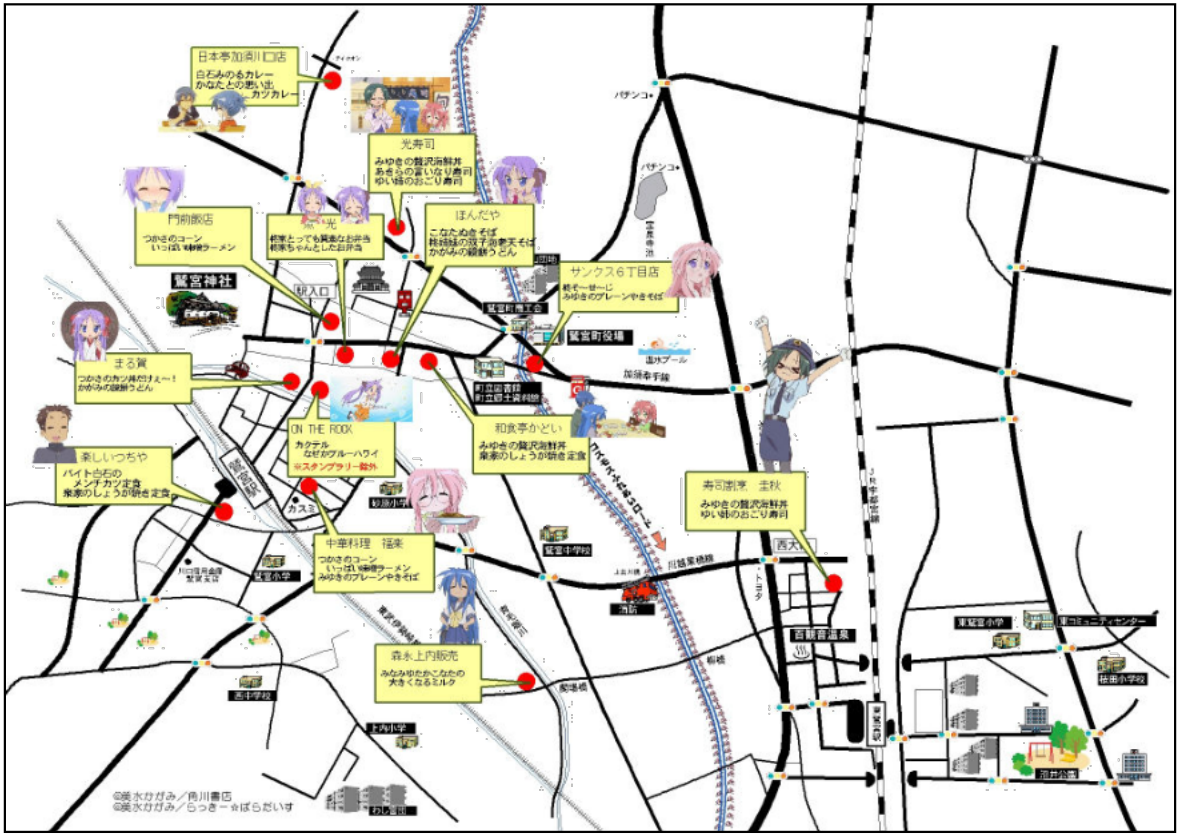


スタンプラリーの台紙

実施期間は
2008年4月から
2008年9月まで

のべ完遂人数は
642人

スタンプラリー用の地図



箸袋

スタンプラリー加盟店は、
この箸袋を使って、
割り箸を出す。

スタンプラリー
完走の景品

既製品ではなく、オリジナルグッズ

ファンの気持ちを理解したパロディ

商店の経済的な利益

- 12 店舗の飲食店でのべ23 種類の飲食物
- 価格帯は105 円～1,500 円で、平均789 円
- 1 店につき、らき☆すたメニューは1～3 種類

- 最低額で完走すると8,185 円
- 最高額で完走すると9,925円

完走のべ人数（642人）をそれぞれにかけると

5,254,770 円～6,371,850 円となる。

商店での交流促進

- 当初はらき☆すたメニューしか頼まなかったアニメファンが、何度も通ううちにその店のメニューを頼むようになる。
- 常連となり、普段のオフ会や飲食で鷲宮の飲食店を使うようになる。
- ファンがグッズを置いていく。

ファンの集う店には、ファンがグッズを置いて行く。

店で使われているこの湯飲みは
ファンが自作したもの

結論

要因

来訪者の価値観を尊重し、
来訪者に積極的に町を歩いてもらう
仕組みが回遊行動を誘発する

効果

・経済的な効果に加えて、交流による楽しみや情報収集などの効果もあった。
・交流によって、新規顧客が開拓できた。

今後の課題

「飲食店スタンプラリー」

に参加した店舗に

現在どれぐらいのリピーターがいるのか

また、店舗によって、

スタンプラリー後の展開に

どのような差があるのかを調べる。